

各 位

会 社 名 シミック株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 中村 和男
(コード番号 2309 東証第一部)
問合せ先 代表取締役副社長 中村 紘
(TEL. 03-5745-7070)

シミック、医薬品開発のための新適応症のディスカバリープログラムで

キナメッド社と戦略的に提携

シミック株式会社(本社:東京都品川区 / 社長:中村和男、以下「シミック」)は、このたび KineMed, Inc.(Emeryville, California, USA、以下「キナメッド社」)と、医薬開発候補品の探索を目的とした新適応症のディスカバリープログラムにおいて戦略的に提携する契約を締結いたしましたので、お知らせ致します。

キナメッド社は、米国カリフォルニア州 Emeryville を拠点とするバイオベンチャーで、バイオマーカーを活用した独自のテクノロジーを医薬品の探索と開発に応用するビジネスを展開しています。この提携においてシミックは、これまで CRO(医薬品開発受託機関)の事業を通じて培った国内製薬企業との関係を活用し、国内臨床開発がかつて行われたものの何らかの理由で開発が保留となっている医薬候補化合物を国内製薬会社から入手し、キナメッド社のバイオマーカーテクノロジー AquaTag™および KineMarker™での評価に提出します。

キナメッド社は、過去に開発が行われた疾患とは別の疾患での薬効発見を目的にバイオマーカーテクノロジーでの評価を行い、新適応症を見出した場合にはその新規用途での知的財産権を確保します。さらにキナメッド社は、国内製薬会社と共同で、或いは国内製薬会社からその化合物のライセンスを受け、新たに見出された適応症での臨床開発を目指します。シミックはオプションとして、キナメッド社が臨床開発を行う場合に、開発費を出資して臨床第二相前期までの開発への参加が可能です。

シミックは、CRO のリーディングカンパニーとして、臨床開発から製造、販売まで、製薬企業の医薬品事業をフルサポートする体制を整え、製薬企業の価値最大化のために貢献する企業「PVC (Pharmaceutical Value Creator)」として新しいビジネスモデルを展開しています。上記のような「国内開発が何らかの理由で保留となった臨床開発化合物について、かつて開発が行われたのとは別の疾患での有用性を見出すこと」は、製薬企業の中に埋もれている財産に新たな付加価値を付ける意味で、PVC のビジネスコンセプトに合致するものと期待されます。シミックはこの戦略提携を通じて、このような形で製薬企業の価値最大化にさらに貢献し、医療ニーズの高い国際的に価値のある医薬品の発掘と市場への早期導入に貢献するよう目指してまいります。

以上



【本件に関する問い合わせ】

シミック株式会社 IR・広報室 03-5745-7035



【シミック株式会社】

シミックは1992年、日本初のCRO(医薬品開発受託機関)として、モニタリングやデータマネージメント業務、被験者募集や臨床試験コーディネーター業務等、医薬品開発の周辺業務の支援を行ってまいりました。開発から製造、販売まで、製薬企業の医薬品事業をフルサポートする体制を整え、PVC(Pharmaceutical Value Creator)として製薬企業の価値最大化に取り組んでいます。また、日本だけではなくアジア(中国・韓国)、さらに最近ではブラジルに拠点を構え、幅広く業務を展開しています。詳細はホームページをご覧ください。<http://www.cmic.co.jp/>



【KineMed, Inc.(「キナメッド社」)】

キナメッド社は、1999年に設立された米国カリフォルニア州 Emeryville にあるバイオベンチャーで、各種疾患のバイオマーカーのダイナミクスを個体(動物およびヒト)レベルでモニターする独自のテクノロジーAquaTag™および KineMarker™を開発し、自社および提携先製薬会社の開発パイプラインの臨床開発促進に応用しています。このテクノロジーは、モニターするバイオマーカーにより、代謝性疾患、神経系疾患、免疫炎症、癌など多くの疾患への幅広い応用が検討されています。詳細はホームページをご覧ください。<http://www.kinemed.com/>